



来日岳山頂より眼下の円山川を望む



円山川が創りだす芸術

但馬の気候風土が生んだ「来日岳の云海」
そこには、母なる川・円山川との密接な関係があった

城崎温泉の南西にある山陰海岸国立公園内の最高峰・来日岳標高567メートル。山頂からは、大岡山、蘇武岳、遠くには但馬の扇根・氷ノ山を望み、眼下には豊岡盆地、円山川、日本海の絶景が展開します。

来日という名前は、一説にはふもとの久流比神社の祭神・来日足尼命に由来すると言われています。「狂いの土蜘蛛、来る日の岳に」も「とあり、来日足尼命は「土蜘蛛を征伐した」という伝説が残っています。

一方で、来日岳は昔から周辺の天候を狂わす山だったことから、「狂い」が語源になったという説もあります。そんな天候を左右する山・来日岳で、最も有名な気象現象が、霧の海「云海」です。晩秋の早朝に見られる、足元一面を白一色に閉じ込める雲海が、日本海へ流れてくる雄大な光景は圧巻。周囲の山々が、まるで海に浮かぶ島のように見えることから、雲海と名付けられました。「の時期の山

頂ではシャッターチャンスを狙うたくさんのカメラマンで大変賑わいます。多くの人々を魅了する云海。このメカナムに大きく関わっているのが、眼下を流れる円山川です。円山川から立ち上る水蒸気が、深夜から早朝の冷え込みで一気に冷やされ、それが豊岡盆地全体を包み込み、云海を作りだしています。

特に9～11月の豊岡盆地は、霧が2日に1度発生する全国有数の霧のまち。この3カ月の間は、天気の良い日であれば、云海に出会うことができます。

また、円山川の地形も、云海の発生に重要な役割を担っています。明治から大正にかけての文学者・大町桂月はその紀行文でこう記しています。

「...豊岡を過ぐれば線路は直ちに円山川に沿ふ。左右の山直ちに水より起る。川の中流し。否、川といはむより江といふべし。但馬の国の小なるにも似ず円山川の下流は大陸的な心躍る...」

円山川は平らであり、河川というより江であると表現しました。桂月の言うように、円山川は城崎町楽々浦付近で、1キロメートルの最大幅を示す広大な川。このほとんど高低差のない広い川が、多量の川霧を発生させることにより、来日岳に幻想的な風景を生み出しているのです。

母なる川・円山川と兵庫の名峰に囲まれた来日岳。云海はこのごちらがかけても見ることはできません。その光景は、自然の水墨画と評する人もいます。まさに、但馬の気候風土が作りだした芸術と言えるでしょう。

来日岳登山道は、大師山山頂から登るコース。城崎町内から円山川沿いに少し上った来日地区から登るコースがある。来日側からは車で可能（冬期は雪のため危険）。

協力：国土交通省豊岡河川国道事務所
参考資料：城崎町史



「カワック」をつけると、春夏秋冬、お風呂の使い方がこんなに広がります。

暖房

冬の浴槽の不安、一気に解決!

乾燥

雨の日だって湿たく00

乾燥 換気

お風呂の臭い、出てくれるかな?

涼風

おし暑いお風呂、さようなら。

ガスのパワーで浴室暖房
ガスのパワーで湯は乾燥

大阪ガス(株)豊洲支社 T 666-0047 豊洲市三塚町8-57 TEL 0120-7-94817 <http://www.g-life.jp>



但馬、丹波、丹後の分水嶺・三岳山の尾根の間を縫って、細長く伸びるかつての京街道、登尾峠。兵庫県但東町と京都府福知山市の府県境にあるこの峠の歴史は古く、それは改修・工事の歴史と言っても過言ではありません。

吉は完成後、諸大名に大坂に出る際には、忠誠の証として、この険しい峠を通るように指示したといえます。その後の徳川時代も、この峠道は参勤交代の道として使われ、関所のあつたふもとの村・但東町久畑には、いまも宿場の屋号をとどめている民家も少なくありません。また峠には、旅人のための茶堂や尼僧が住んでいた妙見堂があり、今もその屋敷跡が当時の様子を伝えていきます。

歴史を伝えるかつての京街道



国道脇にある峠を指す道標

つら折りの峠。その後の工事でカーブを広げても、積載量1トンの自動車が通れるのがやっとでした。冬期間は1メートルもの大雪に覆われて、通行止めになることもしばしば。主要地方道とは名ばかりで、次に人通りも少なくなり、そのにぎやかさは失われていきました。このような状況の中、峠が一大変貌をとげたのは、三度目の改修のときでした。かつての輝きを取り戻そうと願う、地元住民たちの必死の運動により、昭和39年、雪で通行が遮断された峠の頂上付近に登尾トンネルが完成しました。これにより、登尾峠は

但馬の東の玄関口として、観光バスや大型トラックが数多く往来する流通路として、見事に生まれ変わりました。さらに平成10年11月には、冬場の利便性をより高めるため、峠のふもとから伸びる新しいトンネル「国道426号登尾道路」が開通。旧峠道と比べ時間にして約11分の短縮。雪の影響のない安全な走行が可能となりました。これにより、但馬と京阪神地域を結ぶ連絡道として、その重要性がより一層高まっています。

その昔諸大名をはじめ、多くの旅人が足に血マメをつくりながら越えた登尾峠の幾多に渡る変遷の歴史。形は変われども、登尾峠は、現代の京街道として、これからもその役割を担っていくことのできよう。

協力：但東町教育委員会 国土交通省豊岡河川国道事務所

まず最初の大改修は天正期の昔にさかのぼります。時の権力者、かの豊臣秀吉が、起伏の激しいこの峠は関所にもついでこの場所と目をつけ、弟の秀長に峠道の拡張工事を命じました。当時、秀長は出石・豊岡を支配下においており、多くの村人を狩りだして、道幅を約3メートルに広げました。秀

峠のふもと・久畑地区に残る関所跡



りました。明治21年には、それまで人や牛馬しか往来できなかった道も、人力車が通れるようになりました。それでも17ものカーブが続くつ

このように状況の中、峠が一大変貌をとげたのは、三度目の改修のときでした。かつての輝きを取り戻そうと願う、地元住民たちの必死の運動により、昭和39年、雪で通行が遮断された峠の頂上付近に登尾トンネルが完成しました。これにより、登尾峠は

その昔諸大名をはじめ、多くの旅人が足に血マメをつくりながら越えた登尾峠の幾多に渡る変遷の歴史。形は変われども、登尾峠は、現代の京街道として、これからもその役割を担っていくことのできよう。

協力：但東町教育委員会 国土交通省豊岡河川国道事務所

但馬街道



登尾峠

のほりおどげ

【但東町～福知山市】

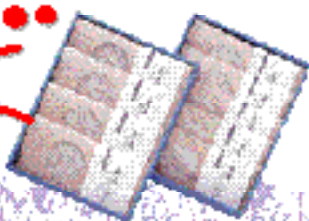
度重なる大改修によって、何度も生まれ変わったかつての京街道・登尾峠。但馬の東の玄関口として、京阪神との交流を支えている。



お歳暮に出石そばをどうぞ



出石そば



風味豊かな 半生そば

お世話になったあの方へ一荷月堂の伝統の味をお役立てください

豊岡市但馬町新庄正一
一荷月堂
創業100年 伝統の味
お味をお役立てください
お電話 0120-52-2154

年末の年越しそばにもお召し上がりください

お問い合わせ、ご注文は ☎ 0120-52-2154